



成功体験にぶら下がった体制からの決別を求める。

牛島氏は「会社は経営者次第」としたうえで、ベストな人材を選ぶための仕組みとしてコーポレートガバナンス機能の重要性を指摘する。良い経営者を選任し、悪い経営者を解任することがコーポレートガバナンスの中核であるとする。社長交代時、これまでのような密室での後継者指名をやめ、独立社外取締役が指名委員会を通じて影響力を行使する形に改めるべきだと強調する。

世界情勢はもとより、ロボットやAI（人工知能）といった先端技術、教育、選挙制度、安保問題、憲法改正、アクティビスト（物言う株主）までさまざまな分野に議論が及ぶ。目下の日本のイシュー（論点）を知るうえで格好の1冊といえる。

文：M&A Online